

平成 23 年度 東日本大震災トラウマ対策技能研修 募集要項

主催 国立・精神神経医療研究センター 精神保健研究所

共催 厚生労働省

日本トラウマティックストレス学会

本研修会は、今年 3 月 11 日に発生しました東日本大震災を受け、当震災の被災者に対するこころのケアができる人材を育成するために実施されます。当震災の被災者は、被災地だけでなく日本各地へ避難して生活されており、被災者を受け入れた各自治体においても被災者への支援が行われております。よって、被災地で支援を続ける支援者、各地から被災地へ支援に赴く支援者だけでなく、地元の各自治体で支援にあたる支援者に対しても、被災者に対するこころのケアに関する研修を提供したいと考えております。

本研修会は、精神保健医療福祉従事者等に対し、被災者に対するこころのケアについて必要な知識を系統的に提供し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。この機会を積極的に活用されて、日々の臨床のお役に立てて頂ければ幸いです。

なお本研修会は支援ニーズにこたえるため、緊急に開催されるものです。参加につきましては実際の支援に当たられている方を優先いたしますこと、ご了解ください。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

成人精神保健研究部 部長 金吉晴

1. 目的

東日本大震災被災者のこころのケアのための専門家の養成研修

2. 対象者

主に精神保健医療福祉業務に従事し、東日本大震災の被災者への対応を行う可能性のある医師、心理士、看護師、保健師、精神保健福祉士、等。

*被災児童を受け入れている学校から参加される場合はできるだけスクールカウンセラーに参加していただき、後日、学校職員に伝達講習をして頂けると幸いです。

3. 研修日時・場所

平成 23 年 6 月 22 日（水） 9 時 20 分～17 時

独立行政法人 国立がん研究センター 国際研究交流会館 3F

（ 〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 ）

4. 研修主題

災害被災者の心理的トラウマや悲嘆、子どもの反応に関する理解を深め、PTSD等の治療の知識を得、基本的対応スキルを習得する。

5. 課程内容

講師：小西聖子（武蔵野大学 人間関係学部 人間関係学科）

中島聡美（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 成人精神保健研究部）

金吉晴（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 成人精神保健研究部）

山崎透（静岡県立こども病院 こどもと家族のこころの診療センター）

時間割

9時20分 開講

9時30分より10時50分 ト라우マのケア（小西）

11時00分より12時20分 喪失と悲嘆のケア（中島）

12時20分より13時30分 昼食休憩

13時30分より14時50分 ト라우マ反応総論、支援者ストレス（金）

15時00分より16時20分 子どものこころのケア（山崎）

質疑応答

17時00分 閉講

6. 定員

160名

（応募者多数の場合は選考：被災者との実際の関わりの内容を参考として選抜致します）

7. 受講料

なし

8. 申し込み方法

WEB研修受付システムから申してください。

申込フォーム URL：<https://ncnp.smtg.jp/public/application/add/43>

※参加にあたっては、受講決定通知後1週間以内に、職場の上司による推薦状（形式自由）の送付が必要となります（当日消印有効）。WEB登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認下さい。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。なお、お申し込み者ご自身が施設長の場合には、推薦状の送付は不要です。

9. 受講願書受付期間

平成 23 年 5 月 27 日（金）より 6 月 5 日（日）

（選考結果は 6 月 10 日までにメールで通知します）

10. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

11. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知ください。
- （2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力下さい。
- （3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各人でご準備ください。
- （4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。